



新年のごあいさつ



皆様、新年明けましておめでとう御座います。昨年5月に新型コロナウイルス感染症が5類となり、移行後は感染対策も緩和されています。しかし、国内での感染者の全数把握は困難になりましたが、ある程度の感染はまだ残っていると思われます。また昨年末にはインフルエンザも流行しています。世間では多くの方が集まる場所や電車内でもマスクをされている方が少なくなっておりますが、病院では感染によるクラスターが発生すれば、診療停止により外来や入院の患者様にご迷惑が掛かりますので、マスク装着は必須とさせて頂いております。

面会については、以前は禁止でしたが今は予約制で行っております。外来での発熱および風邪様症状の患者様の分別の診察や、入院患者様全員のコロナウィルスの検査などはまだ続行していますが、これらも徐々に緩和されることになると思います。ご迷惑をおかけしますが、もうしばらくは御辛抱頂きたいと思っております。

当院では発熱および咽頭炎症状の患者様の時間内診療および時間外診療は、新型コロナウイルス感染症の流行当初から積極的に受け入れておりますが、今後も引き続き受け入れ態勢を続行していきたいと考えています。

当院は内科・整形外科・外科の3科がメインの総数100床未満の小さな病院ですが乙訓地域(長岡京市 向日市 大山崎町)は、病院が比較的少なく、突然の症状の発現や救急の症状にお困りのことと思っております。当院はそういう方々のために救急病院として患者様を診療し、その後の方針を決定させて頂く拠点病院として皆様のお役に立ちたいと思っております。

また、高齢化に伴い食事ができない、動けない、認知症様症状があるというような方々についても、入院のうえで検査を行いつつ栄養治療や理学療法を行い、その後の方針などをお勧めしたいと考えています。同時に、高齢化に伴い遺伝子の異常の病気である悪性腫瘍の発生も増えてまいります。厚生省の発表で、日本人は生涯のうちに、二人に一人が癌にかかり、三人に一人が癌で亡くなると言われています。当院ではほとんどの癌の検診を行っておりますし、消化器癌の多くや乳癌などについては手術や抗がん剤治療も行っております。いつでもご相談ください。

今後も引き続き感染対策を行いつつ、スタッフ全員で地域の皆様の医療にお役に立ちたいと思っております。検診や病気などについてお困りのことや悩まれていることがありましたら、お電話でも直接の受診でも結構ですので、お気軽にご相談ください。今後とも宜しくお願いします。

令和6年1月 新河端病院 院長 安藤 達也

新河端病院 理念

信頼と安心の医療

- ・患者様に感動をしていただける医療を実践します
- ・患者様に選んでいただける病院づくりを実践します

「患者さまの権利」

- 患者さまには次のような権利があります。
私たちはその権利を尊重するような医療を行います。
- ・医療を受ける権利
 - ・知る権利
 - ・自分で決定する権利
 - ・プライバシーを守られる権利

医療法人 医修会 新河端病院



病院に対するご意見ご希望、また「ふれあい」へのご意見をお聞かせ下さい。(備え付けの意見箱をご利用下さい。)